



## 落ち着いた生活を。

テスト期間を迎え、生活面で気になる点が増えたので12日(金)に学年集会を開きました。朝の登校やバッチの装着、学習に適した服装や不要不急の外出について、そしてタブレットの活用など様々なことを確認しました。来週はいよいよテストです。万全を期すためにも各自落ち着いた生活を心がけましょう。

### 最近のようす

テスト1週間前となり、学習に向かう姿勢が高まっています。また学年集会を通して、各自、生活を見直すようすが見られます。



#### 朝学習 (数学自習教室)

朝の時間を活用して集中して取り組んでいます。



#### 二者面談 (総合)

進級や進路に向けて担任と二者面談を行いました。



#### 自習 (総合)

二者面談の合間に黙々と学習に取り組んでいます。

### 今後の予定

日付	内容	日付	内容
2/22(月)	期末テスト1日目 給食あり 国・理・英・保体・美	3/1(月)	通常6時間 安全指導 ①学
2/23(火)	休日(天皇誕生日)	3/2(火)	通常6時間
2/24(水)	期末テスト2日目 給食あり 社・数・技家・音	3/3(水)	通常5時間 ⑤道
2/25(木)	通常6時間 ⑥総	3/4(木)	通常6時間 ⑥総
2/26(金)	通常6時間 避難訓練 ⑥総	3/5(金)	通常6時間 ⑥総
2/27(土)	授業日 職員会議 ①~④	3/6(土)	休業日

<コメント欄>

Ver. 35 鈴木先生より

紙とタブレット

～じっくりとざっくり～

# 意見文紹介

先日、創作文の課題があった。私はこれまで、よりよい表現を思いつき、それまでの部分を消しゴムで消して書いてまた同じ文を書いていた。すごく無駄な気がして、嫌で、今回は Word で一度最後まで完成させてから、それを紙に写して提出した。そこで感じたことがある。まずはあの嫌な気持ちを感じなくともよいことだ。思い出せない漢字を辞書で引くこともない。しかし一方で、煩わしさも感じた。紙ならばその文のことだけを考えて書き進められる。そのスムーズさが無かった。現にこの意見文の下書きも紙にしている。

思いつくままに書く文章には、紙が向いているのかもしれない。アイデアを出すときなどにも適すだろう。それをもとに、カッコリした文章を書き始めるには練りやすい電子機器の方が用いやすいということもあるだろう。使いこなしていきたい。(A組女子)

私はタブレットで漢字が身につかない事を実感した。紙に書き、暗記をすることで、漢字力が身に付いた。だがタブレットでは、文字を打って変換するだけで終わってしまう。こればかりしていると、いざというときに「読めるけど書けない」という状態になってしまう。だが、スラスラ何かをしたいとき、紙は非常に不便だ。いちいち書く作業がいるからだ。だが、タブレットは、早く作業をしたいときに使うべきだろう。また、勉強するとき以外にも人は紙に触れてきた。それは本だ。昔にタブレットなんか存在しない。有名な作家は全て紙でワクワクする世界をみせてくれた。それが紙の良さなのではないのだろうか。電子書籍よりも「なんかいい。」それが紙の本の存在意義だと、私は思う。(B組男子)

## ① 連絡 (先週から引き続き)

- ・地域連携事業として英語科で取り組んだ「町紹介」の作品を関町図書館2階で展示しています。各クラス3名の作品を展示していますのでご覧ください。